

2022年

ヘルパー通信7月号

【 想い 】

ヘルパーとして、利用者の支援をしていると楽しい事、悲しい事、嫌な事、嬉しい事、そして不思議な事など、たくさんの『想い』を感じる事があります。今日はその中でちょっとだけ、ほっこりとして嬉しかった事を紹介します。

この日は利用者さんの通っている生活介護事業所でイベントがあり、ボリュームのある昼食を食べたので、夕食は軽めの物を作って欲しいという希望を受けました。

サービスを利用されている人の中には障がいの状態により、ウォーキングをしたり、ランニングをしたり、今流行りの宅トレをしたりと運動をしてカロリーを消費する事が難しい方がいます。

運動して体重を落とすことが難しいとなると、次に来るのは食事制限です。食事制限と言っても専門的知識があるわけでもないヘルパーが作るわけですから、いつもより少なくする、サラダだけにする等の対応なのです。ただ、今回は卵料理と付け合わせで奇跡的に彩りよく、利用者さんからも絶賛して頂き、作った私も嬉しくなりました。

1対1で支援するヘルパーだからこそ、利用者の生の声が聞けてそれが私自身のモチベーションにつながったほっこりした出来事でした。



【 刻みトマトと刻みブロッコリー、ポテトオムレツ、刻んだイチゴ 】